

「ベビーファースト運動」活動宣言をしました!

子供たちの輝く未来創造都市こまつ！子育てするなら小松



ベビーファースト運動とは、子供を産み育てやすい社会の実現に向けた活動や事業を実施することで、企業も行政も個人もみんなで赤ちゃんを育む優しい社会を目指します。



小松市のアクションプラン

- 赤ちゃん紙おむつ定期便(生後3ヶ月～1歳の子育て家庭の見守りと紙おむつのお届け)
- おなかの赤ちゃん給付金(母子手帳の交付者に5万円給付)
- 妊婦健康診査費の助成(14回まで無料。出産予定超過分については3回まで一部助成)
- 不妊・不育治療への市独自の助成
- 子供の任意予防接種(インフルエンザやおたふくかぜなど)の負担がほぼゼロ
- カブツキーランドなど子育て支援施設で手厚く子育てを全力サポート
- 中学校の給食費無料(学校給食無償化を目指す)

これらのアクションプランの継続と推進を通して、全ての子供が生まれ育つ環境に左右されることのない社会、心身ともに安心して子育てができるまちづくりを行っていきます。

始まっています

赤ちゃん紙おむつ定期便

赤ちゃんを養育する家庭の、子育ての精神的・経済的負担軽減のため、見守り訪問と子育て情報の提供、更に紙おむつのお届けをしています。

対象 市内在住の生後3ヶ月から1歳の誕生日までの赤ちゃん

支援内容

- 赤ちゃんと保護者の見守り
- 赤ちゃんの健やかな成長に役立つ子育て情報の提供
- 毎月1回、紙おむつを無償で配達
- 申込方法は出生届の提出時に担当も家庭課でご案内します。



事業についてほりひり▼



問い合わせ こども家庭課 ☎24・8073